

精神看護学概論	講師：	2 年前期	1 単位（30 時間）
授業の目標 I 精神看護の概念を理解し、精神看護の目的・機能・役割を理解する。 II 精神保健医療の変遷や法制度をととして、精神障害者を理解する。 III 精神の健康を保持・増進する方法を理解する。			
授業の内容 <div> <div> 1 精神看護の概念 (1) 精神看護の目的・機能・役割 (2) 現代社会とメンタルヘルス </div> <div> 4 精神障害者の理解 (1) 精神障害者と家族の理解 (2) 精神障害者の家族への支援 (3) 精神看護における対人関係 ①患者理解の方法 ②患者一看護師関係 </div> </div> <div> <div> 2 精神保健医療の歴史 (1) 欧米における精神医療の歴史 (2) 日本における精神医療の歴史 ①精神科看護と患者処遇の歴史的変遷 ②精神保健医療における法制度の変遷 </div> <div> 5 危機 (1) 危機と危機介入 (2) ストレスと適応 ①ストレスと対処行動 ②適応と心身の健康 </div> </div> <div> <div> 3 精神保健医療福祉にかかわる法制度 (1) 精神保健福祉法の基本的な考え方 (2) 精神保健福祉法における処遇規定 ①入院形態 ②行動制限 ③精神保健指定医 (3) 精神障害者をとりまく社会問題 ①偏見・差別・スティグマ ②社会的入院 (4) 人権擁護とノーマライゼーションの推進 </div> <div> 6 医療の場のメンタルヘルス (1) 身体疾患とメンタルヘルス (2) リエゾン精神看護 (3) 看護師のメンタルヘルス </div> </div> <div> <div> 7 回復への支援 (1) リカバリー (2) ストレングスモデル (3) 地域生活支援 </div> </div>			
授業方法 講義 評価方法 筆記試験、レポート			
テキスト 系統看護学講座 専門分野 精神看護学（1）精神看護の基礎 医学書院 系統看護学講座 専門分野 精神看護学（2）精神看護の展開 医学書院 系統看護学講座 別巻 精神保健福祉 医学書院			

精神看護学方法論Ⅰ (精神の健康障害と看護)	講師：	2年後期	1単位(30時間)
授業の目標 Ⅰ 精神に障害のある対象の病態、検査、治療を理解する。 Ⅱ 精神に障害のある対象の精神状態に応じた看護を理解する。			
授業の内容 <div> <div> 1 精神障害の病態、検査、治療の理解 (1) 精神障害の理解に必要な基本的知識 (2) 精神科における検査 ①血液検査 薬物血中濃度 ②脳波検査 ③性格検査 ④知能検査 (3) おもな精神障害 ①症状性を含む器質性精神障害 ②精神作用物質使用による精神・行動の障害 ③統合失調症、統合失調感情障害、妄想性障害 ④気分(感情)障害 ⑤神経症性障害、ストレス関連障害 身体表現性障害 ⑥生理的障害、身体的要因に関連した行動症候群 ⑦成人のパーソナリティ・行動の障害 ⑧知的障害 ⑨発達障害 ⑩小児期・青年期に通常発症する行動・情緒の障害 ⑪性同一性障害 </div> <div> 2 精神状態に応じた看護 (1) 幻覚・妄想状態にある患者の看護 (2) 抑うつ状態にある患者の看護 (3) そう状態にある患者の看護 (4) 興奮状態にある患者の看護 暴力予防プログラム (5) 引きこもり状態にある患者の看護 (6) 無為・自閉状態にある患者の看護 (7) 不安状態にある患者の看護 (8) 強迫行為のある患者の看護 (9) 自傷行為のある患者の看護 (10) 操作行為のある患者の看護 </div> <div> 3 治療の効果を高めるための看護 (1) 薬物療法をうける患者の看護 (2) 電気けいれん療法をうける患者の看護 (3) 精神療法をうける患者の看護 (4) 活動療法と看護 ①作業療法 ②レクリエーション療法 (5) 生活技能訓練(SST)と看護 </div> </div>			
授業方法 講義 演習 生活技能訓練(SST)			
評価方法 筆記試験			
テキスト 系統看護学講座 専門分野 精神看護学(1) 精神看護の基礎 医学書院 系統看護学講座 専門分野 精神看護学(2) 精神看護の展開 医学書院			

精神看護学方法論Ⅱ (精神に障害のある人の 日常生活援助)	講師：	3 年前期	1 単位（30 時間）
授業の目標 精神に障害のある対象の生活の場を学び、自立を支えるための看護を理解する。			
授業の内容			
1 精神に障害のある対象の治療環境			
(1) 入院の意味			
①入院治療の目的			
②入院治療の弊害と社会的入院			
(2) 治療環境を整える			
①患者の権利擁護と環境			
②安全を守るための環境			
③行動制限と看護			
(3) 精神科チーム医療と看護			
2 精神に障害のある対象の日常生活を支えるための看護			
(1) セルフケアのアセスメント			
(2) 食生活を整える援助			
①精神状態に応じた食事の援助			
②水中毒時の援助			
(3) 排泄を整える援助			
①向精神薬の影響と排泄を整える援助			
②精神状態に応じた排泄の援助			
(4) 活動と休息のバランスを整える援助			
①精神状態と睡眠の影響			
②生活リズムを整える援助			
③精神状態とレクリエーション			
(5) 整容・清潔行動を整える援助			
①清潔行動が取れなくなる要因			
②清潔行動の援助			
(6) 孤独と人付き合いへの援助			
(7) 身体合併症のある人の援助			
①アセスメントの基本			
②予防と指導			
(8) 発達障害のある対象の援助			
3 精神医療におけるセーフティマネジメント			
(1) 自殺、自殺企図、自傷行為			
(2) 攻撃的行動、暴力			
(3) 無断離院			
(4) 転倒・転落			
(5) 誤嚥			
(6) 災害時の精神科病棟の安全確保			
4 地域移行支援の実践			
(1) 退院に向けての支援			
①服薬指導			
②危機介入			
③再発予防			
(2) さまざまな社会資源の活用			
①精神科デイケア			
②就労継続支援			
授業方法 講義			
評価方法 筆記試験、レポート			
テキスト			
系統看護学講座	専門分野	精神看護学（1）精神看護の基礎	医学書院
系統看護学講座	専門分野	精神看護学（2）精神看護の展開	医学書院

精神看護学方法論Ⅲ (精神看護技術)	講師：	3 年前期	1 単位 (1 5 時間)
授業の目標 精神看護における基本技術と精神看護の展開方法を理解する。			
授業の内容 1 精神看護におけるコミュニケーション (1) ケアの前提 (2) ケアの原則 (3) ケアの方法 ①精神状態とコミュニケーション ②薬の副作用とコミュニケーション ③対人関係のもちにくさ (4) 患者—看護師関係のアセスメント ①関係のアセスメント ②プロセスレコードの活用 2 精神看護におけるコミュニケーションの実際 (1) シナリオロールプレイング ・幻覚妄想に基づく言動のみられる場面 ・操作のみられる場面 ・拒否・拒絶のみられる場面 ・易怒的、興奮を示す場面 など 3 看護過程の展開 ・精神に障害を持つ患者のアセスメントの視点 ・統合失調症を持つ患者の援助計画の作成 (患者の回復に向けて)			
授業方法 講義 演習 プロセスレコード、シナリオロールプレイング、看護過程の展開 評価方法 筆記試験、レポート (統合失調症を持つ患者の看護)			
テキスト 系統看護学講座 専門分野 精神看護学 (1) 精神看護の基礎 医学書院 系統看護学講座 専門分野 精神看護学 (2) 精神看護の展開 医学書院			